

さっぽろ連携中枢都市圏 企業と連携したまちづくりへの取組

令和2年8月31日



SAPPORO

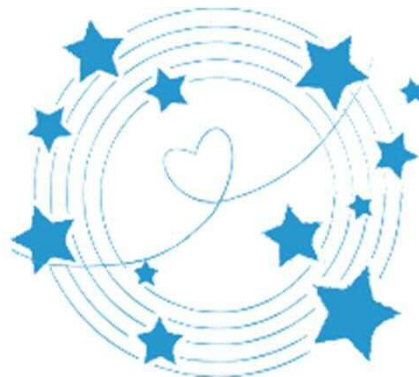


イオン北海道株式会社

LAWSON



ここにあるおいしさを、お手ごろに



さっぽろ

連携中枢都市圏



MS&AD

あいおいニッセイ同和損保



日本郵便



SOMPOひまわり生命

損保ジャパン

さっぽろ連携中枢都市圏について

■ さっぽろ連携中枢都市圏

● さっぽろ連携中枢都市圏

人口減少・少子高齢社会にあっても
圏域内の活力を維持し、魅力あるまちづくりを進めるため
2019年3月に札幌市を含む12市町村により形成



- 構成市町村：札幌市（連携中枢都市）、小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町、長沼町
※石狩管内市町村及び札幌市への通勤・通学割合が10%を超える市町村で構成

● 連携中枢都市圏構想

総務省が推進する、相当規模と中核性を備える圏域の中心都市が近隣の市町村と連携し、コンパクト化とネットワーク化により、人口減少・少子高齢社会においても、一定の圏域人口を有し活力ある社会経済を維持するための拠点を形成するための取組

連携中枢都市圏：34圏域、圏域を構成する市町村数：325市町村（延べ数）※令和2年4月1日現在

さっぽろ連携中枢都市圏は、圏域人口約260万人を有する国内最大の圏域

■ 圏域の概況

人口

- **2020年以降、人口減少局面へ** (2015年：約260万人 ⇒ 2040年：約235万人)
- **高齢化率の上昇** (2015年：約26% ⇒ 2040年：約39%)
- **20代の人口流出が顕著**

産業

- 圏域外収支が大きくマイナス (= 圏域外から稼ぐ力が弱い)
- 「食品製造業」や「農業」に強み
- 多様な観光地や観光施設

構成市町村の概況

石狩市：石狩湾新港と約700社による工業団地
再生可能エネルギー

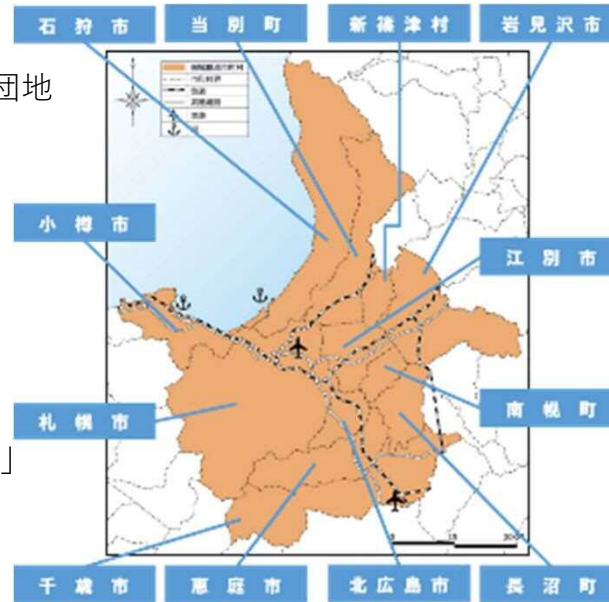
当別町：都市と自然の共存
道内2位の産出額を誇る花き

小樽市：全国有数の観光地
海と山に囲まれた自然と光景

札幌市：道内行政機能の中心
各種イベントに全国からの観光客

千歳市：北海道の空の玄関口「新千歳空港」
道内一若いまち

恵庭市：花・読書・子育てのまち
製造品出荷額道内7位



新篠津村：最先端農業の実践
農業と自然を活かした観光

岩見沢市：ICT活用のスマート農業
米の作付け面積道内1位

江別市：大学や研究機関の集積
「健康都市えべつ」宣言

南幌町：生産性の高い農業展開
子育てしやすい住環境

北広島市：住みよさランキング
5年連続道内1位

長沼町：食の魅力、年間3,000名を
受け入れる農業体験

圏域内の市町村が持つ魅力を掛け合わせた取組を行うことにより
圏域全体にヒト、モノ、カネ、コトを呼び込む

「住みたくなる」「投資したくなる」、「選ばれる」さっぽろ圏域へ

■ 将来像を実現するための重点施策

目指す
将来像

「住みたくなる」「投資したくなる」、「選ばれる」さっぽろ圏域へ



重点施策



1

魅力・活力にあふれ、投資や人材を呼び込む圏域に

2

将来を担う人材が豊富な圏域に

3

住民の安全・安心が確保され、持続可能な行政サービスが提供できる圏域に

さっぽろ連携中枢都市圏「まちづくり
パートナー協定」で目指す取組

■ さっぽろ連携中枢都市圏「まちづくりパートナー協定」で目指す 連携・協力例

圏域の重点施策

主な取組

パートナー企業との目指す協力・連携（例）

魅力・活力にあふれ、投資や人材を呼び込む圏域に

- ・食料品製造業や農業の強化
- ・圏域内商品の販路拡大
- ・魅力ある資源の加工や消費

- ・圏域内の観光振興

- ・圏域内の食材等を活用した商品の開発
- ・圏域内の食材・商品等の魅力発信（道外・道内）
- ・圏域内の食材・商品等の商談の機会提供（道外・道内）
- ・ICTを活用した生産性・品質向上の取組

- ・圏域内の観光施策と連携した取組
- ・圏域で行う共同プロモーションへの協力
- ・キャッシュレス化の推進（インフラ整備）

将来を担う人材が豊富な圏域に

- ・若者の育成

- ・地元定着等の促進

- ・UIターンの促進

- ・子ども・学生に対する教育・体験機会の提供
- ・社会や企業等のニーズに対応できる人材の育成

- ・さっぽろ圏人材育成・確保基金への寄附による「さっぽろ圏『ひとづくり』プロジェクト」への協力（企業版ふるさと納税）

- ・女性活躍の推進
- ・女性・高齢者の就労促進

- ・インターンシップ受入
- ・UIターン人材の積極採用

■ さっぽろ連携中枢都市圏「まちづくりパートナー協定」で目指す 連携・協力例

圏域の重点施策

主な取組

パートナー企業との目指す協力・連携（例）

住民の安全・
安心が確保され、
持続可能な
行政サービスが
提供できる
圏域に

・ 災害

・ 災害時における応急生活物資・医薬品等の供給
・ BCPの策定支援やセミナー等による情報提供

・ 見守り・防犯

・ 子どもや高齢者の見守り ・ 振り込め詐欺防止

・ 交通安全

・ 高齢運転者の事故防止・安全確保
・ 交通安全の啓発・促進

・ 健康づくり
・ 疾病・介護予防

・ 疾病・介護予防の取組
・ 健診受診率向上に向けた取組
・ 生活習慣病重症化予防に関する取組
・ 健康づくりへの支援（運動、食環境 等）
・ 認知症の早期発見・予防、理解促進に向けた取組
・ ライフプランなどの設計支援

・ 環境

・ 環境美化・緑化・環境保全・プラスチック対策
・ 食品ロス・リサイクル
・ 廃棄物対策・再生可能エネルギー導入

・ その他住民生活

・ オンライン行政推進への協力
（マイナンバーカードの取得促進）
・ 交通空白地域等での高齢者等の移動確保
・ 買い物弱者対策

パートナー企業のみなさまとの 取組紹介

■さっぽろ連携中枢都市圏「まちづくりパートナー協定」での取組紹介①～『魅力・活力にあふれ、投資や人材を呼び込む圏域に』～

○ 協定締結前からの取組

● 協定締結をきっかけとした取組

圏域の重点施策

主な取組

パートナー企業との目指す協力・連携（例）

魅力・活力にあふれ、投資や人材を呼び込む圏域に

- ・ 食料品製造業や農業の強化
- ・ 圏域内商品の販路拡大
- ・ 魅力ある資源の加工や消費

● 圏域内の食材等を活用した商品の開発

- ・ 圏域内の食材・商品等の魅力発信（道外・道内）



● 圏域内の食材・商品等の商談の機会提供（道外・道内）

○ ICTを活用した生産性・品質向上の取組



- ・ 圏域内の観光振興

○ 圏域内の観光施策と連携した取組

- ・ 圏域で行う共同プロモーションへの協力
- ・ キャッシュレス化の推進（インフラ整備）



『魅力・活力にあふれ、投資や人材を呼び込む圏域に』取組紹介

○ 協定締結前からの取組

● 協定締結をきっかけとした取組

● 圏域内の食材等を活用した商品の開発



(株)セブン-イレブン・ジャパンから以下の商品販売

- ・長沼産ブロッコリーと海老のサラダサンド (R1.7月~)
- ・じゃがバター 千歳産インカのめざめ使用 (R1.12月~)



産地の市町村名を商品に入れて販売いただくことで
その市町村のPRへ

○ ICTを活用した生産性・品質向上の取組



- ・NTTグループは、岩見沢市、北海道大学との間でスマート農業の推進と定住条件強化など地域の持続性確保に向けた包括連携協定を締結 (R1.6~)
- ・5G技術を用いたロボットトラクターの遠隔監視制御 (Lv3) などSociety5.0社会の実現に向けた各種実証を展開。



● 圏域内の食材・商品等の商談の機会提供



SAPPORO

- ・サッポロビール(株)にて、全国飲食店へ北海道食材の商談会等を実施する「繁盛店の扉フェア」を実施。

R2年度の参加に向けて、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市が視察 (R1.10.2)。



※2020年度はコロナウイルス感染拡大防止のため中止。

○ 圏域内の観光施策と連携した取組



- ・さっぽろ雪まつりに北海道くらし百貨店 (サツドラホールディングス(株)) が「札幌スタイルplus+」ブースとして出展。
さっぽろ連携中枢都市圏内特産物の商品選定やブース運営など催事全般にわたるコーディネートを実施 (R2.2.4~ R2.2.11)。



■さっぽろ連携中枢都市圏「まちづくりパートナー協定」での取組紹介②～『将来を担う人材が豊富な圏域に』～

○ 協定締結前からの取組

● 協定締結をきっかけとした取組

圏域の重点施策

主な取組

パートナー企業との目指す協力・連携（例）

将来を担う
人材が豊富な
圏域に

・ 若者の育成

○● 子ども・学生に対する教育・
体験機会の提供

・ 社会や企業等のニーズに対応できる
人材の育成



・ 地元定着等の促進

・ さっぽろ圏人材育成・確保基金への寄附による
「さっぽろ圏『ひとづくり』プロジェクト」への協力
(企業版ふるさと納税)

・ 女性活躍の推進
○ 女性・高齢者の就労促進

・ UIターンの促進

・ インターンシップ受入
・ UIターン人材の積極採用

『将来を担う人材が豊富な圏域に』取組紹介

○ 協定締結前からの取組

● 協定締結をきっかけとした取組

○●子ども・学生に対する教育・体験機会の提供

●JFAこころのプロジェクト 「夢の教室」実施

LAWSON

・(株)ローソンの店頭募金を活用し、公益財団法人日本サッカー協会が実施する「夢の教室」の授業を、札幌市、岩見沢市、千歳市、石狩市で実施予定。

・「夢の教室」は、様々な競技の現役選手/OB/OGなどを夢先生として学校へ派遣し、「夢をもつことや、その夢に向かって努力することの大切さ」「仲間と協力することの大切さ」などを伝える教室。



<R1.9.20北九州市立二島小学校での実施様子>

- ・札幌市北野台小・北野台中学校 (R2.10月予定)
- ・岩見沢市志文小学校 (R2.10月予定) ・千歳市末広小学校 (R2.12月予定)
- ・石狩市石狩八幡小学校 (R2.12月予定)

○女性・高齢者の 就労促進

LAWSON Secoma 7 ELEVEN

・各市町村での店舗において、身近な就労場所として、女性・高齢者を積極採用

●学生と連携した商品の 開発・販売

LAWSON

・(株)ローソンが恵庭市の北海道文教大学健康栄養学科「商品開発研究会」の学生とベーカリー2種を共同開発 (R2.10月発売予定)。



←みかんとりんごのカスタードちぎりパン

餃子のようなパン



○こどものまち 「ミニさっぽろ2019」への参加・協力

Coca-Cola NTTグループ JP POST 日本郵便

・子どもたちが職業体験や消費体験を通して、働くことの楽しさや大変さを経験し、社会の仕組みを学ぶ「ミニさっぽろ」を圏域対象に実施。

・北海道コカ・コーラボトリング(株)、東日本電信電話(株)北海道支店、日本郵便(株)には、お仕事プログラム及びブース内で使用する設備・材料等を提供いただき、ブース運営を実施。



■さっぽろ連携中枢都市圏「まちづくりパートナー協定」での取組紹介③～『住民の安全・安心が確保され、持続可能な行政サービスが提供できる圏域に』～

○ 協定締結前からの取組

● 協定締結をきっかけとした取組

パートナー企業との目指す協力・連携（例）

圏域の重点施策

主な取組

住民の安全・安心が確保され、持続可能な行政サービスが提供できる圏域に

・ 災害

● 災害時における応急生活物資・医薬品等の供給



● BCPの策定支援やセミナー等による情報提供

・ 見守り・防犯

○ 子どもや高齢者の見守り

○ 振り込め詐欺防止

・ 交通安全

● 高齢運転者の事故防止・安全確保
・ 交通安全の啓発・促進

・ 健康づくり
・ 疾病・介護予防

○ 疾病・介護予防の取組
・ 健診受診率向上に向けた取組
・ 生活習慣病重症化予防に関する取組
・ 健康づくりへの支援（運動、食環境 等）
○ 認知症の早期発見・予防、理解促進に向けた取組
・ ライフプランなどの設計支援

・ 環境

・ 環境美化・緑化・環境保全・プラスチック対策
● 食品ロス・リサイクル
・ 廃棄物対策・再生可能エネルギー導入

・ その他住民生活

● オンライン行政推進への協力（マイナンバーカード取得促進）
・ 交通空白地域等での高齢者等の移動確保
○ 買い物弱者対策

『住民の安全・安心が確保され、持続可能な行政サービスが提供できる圏域に』取組紹介①

○ 協定締結前からの取組

● 協定締結をきっかけとした取組

● 災害時における応急生活物資・医薬品等の供給



・(株)セコマとさっぽろ圏12市町村すべてが「災害時における応急生活物資の供給等に関する協定」を締結。

災害時において、各市町村が物資を必要とするときに、商品の供給及び配送に協力いただく体制を構築。

※さっぽろ連携中枢都市圏での包括協定締結をきっかけに、小樽市、岩見沢市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、新篠津村、南幌町、長沼町と締結（札幌市、江別市、当別町はすでに包括協定締結前から締結済み）



● BCPの策定支援や セミナー等による情報提供

MS&AD

あいおいニッセイ同和損保

・あいおいニッセイ同和損害保険(株)から、各市町村内の企業向けに「新型コロナウイルス対策BCP策定無料セミナー」や「高齢者福祉施設における新型コロナ・感染症対策セミナー」等のセミナーを無料で提供。



○ 災害対応自販機を通じた 情報発信・飲料提供



・12市町村と「災害対応型自動販売機による協働事業に関する協定」を締結。
・平常時は、各市町村から防災情報や地域情報、緊急時には災害情報を配信。
・災害発生時には、各自治体の判断で飲料を無償提供。



○ 子どもや高齢者の見守り 振り込め詐欺防止



・救助を求めてきた子どもの保護や、営業車等による子どもや高齢者の見守り、振り込め詐欺の防止に向けた取組

■さっぽろ連携中枢都市圏「まちづくりパートナー協定」での取組紹介③～『住民の安全・安心が確保され、持続可能な行政サービスが提供できる圏域に』～

○ 協定締結前からの取組

● 協定締結をきっかけとした取組

パートナー企業との目指す協力・連携（例）

圏域の重点施策

主な取組

・ 災害

- 災害時における応急生活物資・医薬品等の供給
- BCPの策定支援やセミナー等による情報提供

・ 見守り・防犯

- 子どもや高齢者の見守り
- 振り込め詐欺防止

・ 交通安全

- **高齢運転者の事故防止・安全確保**
- ・ 交通安全の啓発・促進



・ 健康づくり
・ 疾病・介護予防

- 疾病・介護予防の取組
 - ・ 健診受診率向上に向けた取組
 - ・ 生活習慣病重症化予防に関する取組
 - ・ 健康づくりへの支援（運動、食環境 等）
- 認知症の早期発見・予防、理解促進に向けた取組
 - ・ ライフプランなどの設計支援

・ 環境

- ・ 環境美化・緑化・環境保全・プラスチック対策
- **食品ロス・リサイクル**
- ・ 廃棄物対策・再生可能エネルギー導入

・ その他住民生活

- **オンライン行政推進への協力**
(マイナンバーカード取得促進)
- ・ 交通空白地域等での高齢者等の移動確保
- 買い物弱者対策

住民の安全・安心が確保され、持続可能な行政サービスが提供できる圏域に

『住民の安全・安心が確保され、持続可能な行政サービスが提供できる圏域に』取組紹介②

○ 協定締結前からの取組

● 協定締結をきっかけとした取組

● 高齢運転者の事故防止・安全確保

(さっぽろ圏高齢者運転免許証自主返納支援制度)



SOMPOひまわり生命

- ・交通事故の防止に向けて、運転に不安のある高齢の方が運転免許証の自主返納をするきっかけづくりとなる「さっぽろ圏高齢者運転免許証自主返納支援制度」を開始（R2.4.15～）。
- ・運転経歴証明書の交付を受けた、圏域に住む65歳以上の方を対象に、イオン北海道(株)、生活協同組合コープさっぽろ、サッポロホールディングス(株)、SOMPOひまわり生命保険(株)から協力店として特典提供。

※実施店舗は札幌市のHPなどでご確認ください

イオン北海道
毎月15・20・30日に5%OFF
ご当地GG・WAONカードを無料プレゼント

※札幌圏内の全店舗(38店)で実施

コープさっぽろ
購入した商品を専用コンテナ2個まで無料で配送
※店舗ごとの配送エリアに限る

※感染症大防止のため 協力店は5月6日まで休業しています

SAPPORO
サッポロホールディングス
銀座ライオン、サッポロビール園などで
サッポロクラシック小サイズ1杯無料

※感染症大防止のため一部店舗でサービスを休止しています

SOMPOひまわり生命
あなたが健康だと、たれかがうれしい

SOMPOひまわり生命保険の指定代理店(札幌圏内)
認知機能チェックや、
老後のお金と健康の備えについて無料相談サービス

9月1日からは
免許返納を検討
する参考として
免許返納前でも
認知症機能
チェックを受け
ることが可能に
なります

圏域として制度を実施することで、店舗が所在する市町村以外の住民もサービスの対象に

■さっぽろ連携中枢都市圏「まちづくりパートナー協定」での取組紹介③～『住民の安全・安心が確保され、持続可能な行政サービスが提供できる圏域に』～

○ 協定締結前からの取組

● 協定締結をきっかけとした取組

圏域の重点施策

主な取組

パートナー企業との目指す協力・連携（例）

住民の安全・安心が確保され、持続可能な行政サービスが提供できる圏域に

・ 災害

- 災害時における応急生活物資・医薬品等の供給
- BCPの策定支援やセミナー等による情報提供

・ 見守り・防犯

- 子どもや高齢者の見守り
- 振り込め詐欺防止

・ 交通安全

- 高齢運転者の事故防止・安全確保
- ・ 交通安全の啓発・促進

・ 健康づくり
・ 疾病・介護予防

- 疾病・介護予防の取組
 - ・ 健診受診率向上に向けた取組
 - ・ 生活習慣病重症化予防に関する取組
 - ・ 健康づくりへの支援（運動、食環境 等）
- 認知症の早期発見・予防、理解促進に向けた取組
- ・ ライフプランなどの設計支援

・ 環境

- ・ 環境美化・緑化・環境保全・プラスチック対策
- **食品ロス・リサイクル**
- ・ 廃棄物対策・再生可能エネルギー導入



・ その他住民生活

- オンライン行政推進への協力（マイナンバーカード取得促進）
- ・ 交通空白地域等での高齢者等の移動確保
- 買い物弱者対策



『住民の安全・安心が確保され、持続可能な行政サービスが提供できる圏域に』取組紹介③

○ 協定締結前からの取組

● 協定締結をきっかけとした取組

○ 疾病・介護予防の取組



- ・店舗のイートインなどを活用し、地域の交流の場として元気の発信源となることを目指す「ちょこっと茶屋」を包括支援センターや社会福祉協議会などと連携して開催。
- ・NPO法人ソーシャルビジネス推進センター、北翔大学（江別市）と連携した介護予防・認知症予防プログラム（健康運動教室）「まる元」を、圏域では石狩市で実施。

○ 認知症の理解促進に向けた取組



- ・認知症になっても安心して暮らせる地域づくりのため、郵便局の職員を対象に認知症の正しい知識や適切な対応を身に着ける「認知症サポーター」の養成に取り組む。

● 食品ロス・リサイクル（規格外の有機野菜を外国人の支援へ活用）



- ・イオン北海道(株)を通じて、新篠津村にある有限会社大塚ファームから、当該ファームで生産している有機野菜のうち、規格外等により出荷されない野菜を（公財）札幌国際プラザへ寄贈。
- ・寄贈いただいた野菜は、札幌国際プラザが実施する「新型コロナウイルスの影響に伴う外国人支援～いまできることプロジェクト～」を通じて、圏域を含む札幌近郊のコロナ禍で困窮する外国人へ配布（R2.7月～）。

※当プロジェクト終了後も、札幌留学生交流センターに居住している外国人への支援に寄贈。



○ 買い物弱者対策



- ・買い物不便地域における移動販売車の運行。
- ・北広島市、恵庭市では市の要請を受けて、移動販売車の試験運行するなど自治体と連携した買い物不便地域の対策へ協力。



● オンライン行政推進への協力（マイナンバーカードの取得促進）



- ・千歳市のマイナンバーカード取得促進に関する取組への協力として、イオン千歳店では、千歳市のマイナンバーカード出張申請イベント開催に協力（場所等の提供や店内での周知協力等）。



圏域の今後の課題と方向性

■ 圏域の今後の課題と方向性

将来像

「住みたくなる」「投資したくなる」、「選ばれる」さっぽろ圏域へ

重点
施策

魅力・活力にあふれ、
投資や人材を呼び込む圏域に

将来を担う人材が
豊富な圏域に

住民の安全・安心が確保され、
持続可能な行政サービスが
提供できる圏域に

市町村の
課題や
ニーズ

- 観光入込客が激減し、宿泊・小売業を始めとした経済への影響（小樽市）
- まちの魅力発信や魅力向上（北広島市ほか）

- 若年層が集う場の創出や、子どもたちの芸術・文化・スポーツ体験の創出（千歳市、当別町ほか）

- 健診受診率の向上など健康づくりの取組（岩見沢市、江別市）
- 交通空白による高齢者等への生活上の支障（石狩市ほか）

社会情勢の
変容



新型コロナウイルスの感染拡大を契機とした「新しい生活様式」の提唱等



新たな
課題や
ニーズ

圏域内や道内の循環の
重要性の増大

- 自粛マインドの緩和（圏域内住民や道内観光客の周遊活性化）
- 経済損失の緩和（圏域内特産物の消費促進、新たな販路拡大）
- 安心・快適な消費行動の促進（キャッシュレスの推進）など

将来を担う人材の
教育・体験機会の減少

- 学校教育での体験機会が減少した子どもたちへの体験機会の提供や自宅教育の充実
- オンラインを活用した人材教育の推進 など

新たな行政需要の増加等を
契機とした
より効率的なサービス提供

- オンライン行政の推進
- 住民の自主的な健康づくりの促進
- 女性や高齢者の活躍の場の創出 など

- 圏域内や道内の循環のさらなる活性化により、より魅力・活力があふれる圏域へ
- 子どもや若者の多様な教育・体験機会を確保し、将来を担う人材が育つ圏域へ
- 厳しい経済・財政状況でも、住民が安全・安心に充実した暮らしを送ることができる圏域へ